

〔和爾雅七蔬〕紫蕨モウゴ 盛シヨク 故有コト 月爾之名ツキニノナ 今按イマニキム 和俗以ニ 狗脊イヌノホ 爲シ 紫蕨モウゴ 者ノ 誤ア 繁シヨク

〔倭訓栞後編十〕せんまひ 薇イハヒをいふ 錢舞ネノマヒの義ノ 嫩芽ニホヒの錢ネの形ノ して廻轉マユせるをいふなるべし 古書

にせんまひの名ナなし 倭名抄ニにも爾雅ニを引キて 薇イハヒをあはせてわらびと訓イせり 略 中いぬせんま

ひは毛蕨モウゴなりといへり 又ひのきせんまひあり

〔本朝食鑑三〕狗脊イヌノホ 俗稱ヨクニ 伊イ滑ハヤシ

集解ツクヒ 古未コト 聞作クニ 蔬用ニ之者ノ 近世多用ニ之 出イデ 自關西諸州者ノ 圓肥長大而軟脆 味亦美 就中河内泉陽但播備諸州所產最佳 處處山野多生 春三四月生芽 如蕨而綠色 食之無滑涎 柔脆甘美 或醃藏或晒乾 以貢獻之 野人亦采貨于四方 京市最販之者多矣 既長如蕨莖 細葉似藤而小團 不尖有齒 而背有光 兩兩相對 其花至小 而隨葉相對 其根黑色 如狗之脊骨 又有黃毛 如狗形者最少矣

〔大和本草五〕紫蕨モウゴ 本艸蕨集解ニ 一種紫蕨似蕨有花而味苦 謂之迷蕨 初生亦可食 又曰拳曲繁盛 今案イマニキム ゼイマヒニ花アリ 又其サキマガレリ 多ク繁生ス フラビニ似テ味苦ク 初生ノ時可食 是紫蕨ナル事分明ナリ 其苗ワカキ時探テ乾シテ食フ ヤハラカニシテ蕨ニマサレリ ゼンマイノ根ノ水飛ノ粉モチニ製シテ味ヨシ 蕨粉ニマサレリ 國俗狗脊ヲゼンマイト訓ズ アヤマレリ 狗脊ハ別物也 中夏ヨリ來ル 誠ニ狗ノ脊ニ似タリ

〔重修本草綱目啓蒙十九〕薇イハヒ ゼンマイ。ゼンゴ。上總。中略。

山足水旁ニ多ク生ズ 深山ニ生ズル者最大ナリ 春嫩芽ヲ探リ乾菜トス コレヲ拳紫蕨フデ賦ニ鮮ニト云 奥州三越ノ者 肥柔ニシテ上品トス 形拳曲シテ綿アリテコレヲ包ム 開ク時ハ紫藤葉フデノ如ニシテ厚ク尖ラズ 枝多シ 莖長サ三尺許數莖一根ニ叢ル 別ニ花穂ヲ出ス 高サ葉ト均シ 多ク枝ヲ分チ 黃褐色ノ穂ヲ布ク 長サ一寸許リ 秋後苗枯ル 根ハ則枯レズ 李時珍薇ヲ以テ野豌豆 大巢菜ト爲ルハ是ナラズ 此二名ハ翹搖ニ移シ入ルベシ